

令和6年4月19日(金)
 高等学校:高校教育課 教科指導係
 担当:毒罵 027-226-4645 (内線4646)
 中等教育学校:高校教育課 高校教育改革推進係
 担当:星野 027-226-4644 (内線4639)
 特別支援学校:特別支援教育課 企画係
 担当:狩野 027-226-4651 (内線4652)

令和7年度群馬県立高等学校及び特別支援学校入学者選抜日程について

1 県立高等学校入学者選抜日程

選 抜	事 項	期 日
<ul style="list-style-type: none"> ・全日制課程選抜 ・フレックススクール選抜 ・定時制課程選抜 ・連携型選抜 	入学願書等受付	令和7年2月 3日(月)、2月 4日(火)
	第1回志願先変更	令和7年2月 7日(金)
	第2回志願先変更	令和7年2月13日(木)
	本検査学力検査等実施	令和7年2月20日(木)、2月21日(金) (定時制課程選抜は、2月20日(木)のみに実施する。)
	追検査学力検査等実施	令和7年2月27日(木)
	合格者発表	令和7年3月 5日(水)
<ul style="list-style-type: none"> ・全日制課程再募集 ・フレックススクール再募集 ・定時制課程再募集 	入学願書等受付	令和7年3月10日(月)、3月11日(火)
	検査(面接等)実施	令和7年3月14日(金)
	合格者発表	令和7年3月19日(水)
<ul style="list-style-type: none"> ・定時制課程追加募集 	出願期間	令和7年3月24日(月)、3月25日(火)
<ul style="list-style-type: none"> ・通信制課程選抜 	出願期間	令和7年3月 6日(木)～3月27日(木)

2 県立中等教育学校入学者選抜日程 (3月に決定・公表済み)

事 項	期 日
入学願書等受付	令和6年12月16日(月)～12月25日(水)
選抜検査	令和7年 1月25日(土)
合格者発表	令和7年 2月 3日(月)

※ 追検査の実施は今後検討

3 県立特別支援学校入学者選抜日程

選 抜	事 項	期 日	
特別支援学校高等部入学者選抜 (高等特別支援学校を含む)	入学願書等受付	令和7年2月 3日(月)、2月 4日(火)	
	第1回志願先変更	令和7年2月 7日(金)	
	第2回志願先変更	令和7年2月13日(木)	
	本検査実施	令和7年2月20日(木) ※1 ※2	
	追検査等実施	令和7年2月27日(木)	
	合格者発表	令和7年3月 5日(水)	
	再募集	入学願書等受付	令和7年3月10日(月)、3月11日(火)
		検査等実施	令和7年3月14日(金)
		合格者発表	令和7年3月19日(水)
特別支援学校高等部訪問教育入学者選考 ※3 (赤城特別支援学校、高崎特別支援学校、 二葉高等特別支援学校、あさひ特別支援学校、 渋川特別支援学校、渡良瀬特別支援学校)	入学願書等受付	令和7年2月 3日(月)、2月 4日(火)	
	面接等実施	令和7年2月20日(木)	
	合格者発表	令和7年3月 5日(水)	

※1 県立盲学校高等部専攻科入学者選抜は、令和7年2月21日(金)に実施する。

※2 県立聾学校普通科普通コース及び情報デザイン科入学者選抜は、令和7年2月20日(木)及び2月21日(金)に実施する。

※3 「訪問教育」とは、障害の程度が重度又は重複していて、通学して教育を受けることが困難な者を対象とした教育です。

令和6年度群馬県公立高等学校入学者選抜

フレックススクール秋季入学のための入学者選抜日程等について

1 実施校

- ・ 県立前橋清陵高等学校
- ・ 県立太田フレックス高等学校

2 選抜日程

(1) 定時制課程

入学願書等受付	令和6年8月19日(月)、8月20日(火)
選抜検査	令和6年8月22日(木)
合格者発表	令和6年8月26日(月)

(2) 通信制課程

出願期間等については、各学校が定める。

3 募集人員及び応募資格

- (1) 各校、各課程及び各部とも若干名とする。
- (2) 応募資格は、中学校卒業等とする(ただし、高等学校等に在籍している者の出願は認めない。)

令和7年度群馬県立高等学校入学者選抜日程について

高校教育課

1 令和7年度入学者選抜における変更点

新型コロナウイルス感染症の感染症法上の位置付けの変更を鑑み、以下のとおり変更する。

○ 追検査実施日

令和7年度選抜 …… 本検査の学力検査日の1週間後（2月27日）

（参考）令和6年度選抜 …… 本検査の学力検査日の2週間後（3月6日）

（令和5年5月8日から新型コロナウイルス感染症の感染症法上の位置付けが変更され、新型コロナウイルス感染症に係る出席停止の期間の基準を「発症した後五日を経過し、かつ、症状が軽快した後一日を経過するまで」とされたため。）

2 アンケート調査結果等

(1) 概 要

対 象：令和6年度公立高等学校新1年生及び保護者全員

期 間：令和6年4月9日(火)～4月14日(日)

回答数：新1年生 2, 829人 保護者 4, 497人

(2) 結 果

- ① 本検査の実施日（令和6年2月21日、22日）の設定については、新1年生の約80%、保護者の70%が「適切である」と回答した。また、新1年生の約14%、保護者の約24%が「もっと早いほうがよい」と回答した。
- ② 合格者発表（令和6年3月5日）後に中学校の卒業式（令和6年3月13日）を実施する日程について、新1年生の約53%、保護者の62%が「新制度の日程（合格者発表後の卒業式）がよい」と回答した。また、新1年生の約33%、保護者の約21%が「特に気にならない」と回答した。

(3) 自由記述（要約）

- 中学校生活の最後まで、みんなでモチベーションを保つことができた。（新1年生）
- 在学中に進路が決まると、先生に対して感謝を伝えやすい。（新1年生）
- 高校入試も中学校の卒業式も初めてなので、違和感はなかった。（新1年生）
- 公立高校の希望者全員が、試験に向けて共に頑張り、同じ試験に臨めたことは、想像以上によかった。（保護者）
- 卒業式までみんなで思い出づくりができたり、友達がどの学校に行くのか分かったりするのよかった。（保護者）
- 親子とも新制度しか知らないため、自分がやるべきことをやるのみだと感じた。（保護者）
- 前・後期制度がよかったが、その場合も後期は卒業式前に合格発表してほしい。（新1年生）
- 新制度によって、進学準備を1日でも多く取れるのは有難いが、これまでの制度とどちらがよいのかは判断しにくい。（保護者）

(4) その他

アンケート調査結果の詳細は、資料②を参照

新しい高等学校入学者選抜制度に関するアンケート調査の結果について

高校教育課

1 調査概要

- (1) 対象 令和6年度公立高等学校新1年生及び保護者全員
 (2) 期間 令和6年4月9日(火)～4月14日(日)
 (3) 方法 Google フォームを活用した任意アンケート調査
 (4) 内容 主として選抜制度の変更点に関すること (インタビューシートの在り方、日程)

2 調査結果

- (1) 回答数 新1年生 2,829人 保護者 4,497人
 (2) 結果

新1年生

Q1 「インタビューシート」に基づいて面接を実施することで、あなた自身のよいところや意欲をアピールできたと思いますか。

そう思う	43.8 %
ややそう思う	47.6 %
あまりそう思わない	6.9 %
そう思わない	1.2 %
その他	0.5 %

Q2 本検査は2月21日、22日に実施されましたが、この日程の設定についてどのように感じていますか。

もっと早い方がよい(私立から公立まで、全体の入試期間が短い方がよい)	14.4 %
適切だと思う(このままでよい)	79.4 %
もっと遅い方がよい(公立高校の入試は、3月の実施がよい)	6.0 %
その他	0.2 %

Q3 本検査の合格者発表(3月5日)後に中学校の卒業式(3月13日)という日程でしたが、どのように感じていましたか。

新制度の日程(合格者発表後の卒業式)がよい	52.9 %
これまでの制度の日程(卒業式後の合格者発表)がよい	12.9 %
特に気にならない	33.4 %
その他	0.8 %

Q4 Q3で「新制度の日程がよい」と答えた人(1,497人)のみ、その理由は何ですか。

(複数回答可)

進路を確定した状態で卒業式に臨めるから(卒業まで進路が決まらないのは不安が大きいから)	1,333人
中学校の復習や思い出を作る期間があるから	682人
高校入学までの準備期間が多く確保できるから	600人
早期に私立高校に進路を決めた同級生を見ると、焦ってしまうから	195人
その他	18人

Q5 Q3で「これまでの日程がよい」と答えた人(365人)のみ、その理由は何ですか。

(複数回答可)

(新制度では)不合格だった場合に、卒業式に参加しにくいと想像するから	352人
(新制度では)受検から卒業式までの間が長く、中学校の授業に身が入らないと思うから	84人
もっと勉強する時間がほしいから	45人
その他	15人

保護者

Q1 「インタビューシート」に基づいて面接を実施することは、受検者のよいところや意欲を積極的に評価する仕組みであると思いますか。

そう思う	41.8 %
ややそう思う	48.7 %
あまりそう思わない	7.8 %
そう思わない	0.8 %
その他	0.9 %

Q2 本検査は2月21日、22日に実施されましたが、この日程の設定についてどのように感じていますか。

もっと早い方がよい(私立から公立まで、全体の入試期間が短い方がよい)	24.2 %
適切だと思う(このままでよい)	70.0 %
もっと遅い方がよい(公立高校の入試は、3月の実施がよい)	4.8 %
その他	1.0 %

Q3 本検査の合格者発表(3月5日)後に中学校の卒業式(3月13日)という日程でしたが、どのように感じていましたか。

新制度の日程(合格者発表後の卒業式)がよい	61.6 %
これまでの制度の日程(卒業式後の合格者発表)がよい	15.2 %
特に気にならない	21.2 %
その他	2.0 %

Q4 Q3で「新制度の日程がよい」と答えた人(2,771人)のみ、その理由は何ですか。

(複数回答可)

進路を確定した状態で卒業式に臨めるから(卒業まで進路が決まらないのは不安が大きいから)	2,769人
中学校の復習や思い出を作る期間があるから	828人
高校入学までの準備期間が多く確保できるから	1,543人
早期に私立高校に進路を決めた同級生を見ると、焦ってしまうから	427人
その他	38人

Q5 Q3で「これまでの日程がよい」と答えた人(684人)のみ、その理由は何ですか。

(複数回答可)

(新制度では)不合格だった場合に、卒業式に参加しにくいと想像するから	680人
(新制度では)受検から卒業式までの間が長く、中学校の授業に身が入らないと思うから	171人
もっと勉強する時間を確保した方がよいと思うから	84人
その他	29人